

2025 年 8 月 14 日

株式会社 電通グループ

代表執行役 社長 グローバル CEO 五十嵐 博
(東証プライム市場 証券コード：4324)

米州と EMEA 地域におけるのれんの減損損失の計上および 当社個別決算における関係会社株式評価損の計上に関するお知らせ

株式会社電通グループ（本社：東京都港区、代表執行役 社長 グローバル CEO：五十嵐 博、資本金：746 億 981 万円）は、本日、米州および EMEA 地域ののれんの減損損失を計上しました。また、2025 年度第 2 四半期（2025 年 4 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）個別決算（日本基準）において、当社が保有する子会社出資金について減損処理を実施し、関係会社株式評価損を計上しますので、下記のとおりお知らせします。

(1) 米州と EMEA 地域における減損損失の計上および内容について

2025 年 2 月 14 日に公表した通期業績予想には含まれていない、米州および EMEA 地域におけるのれんの減損損失合計 860 億円を認識し、2025 年度第 2 四半期（2025 年 4 月 1 日～6 月 30 日）に計上しました。これは海外 3 地域の 2025 年度の通期見通し下方修正、米州での 2026 年以降の成長率見通しの引き下げ、英ポンドに対する米ドル安の影響などを要因として発生し、内訳は、米州で 689 億円、EMEA で 171 億円です。

詳細は 2025 年度第 2 四半期 決算説明会資料をご覧ください。

(2) 個別決算における関係会社株式評価損の計上について

当社子会社である Dentsu International Limited の株式について評価を行った結果、帳簿価額に対し実質価額が著しく低下したと認められました。当該事象により、2025 年度第 2 四半期個別決算（日本基準）において、関係会社株式評価損 1,681 億円を損益計算書の特別損失「関係会社株式評価損」に含めて計上しました。

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス 小嶋、杉浦
Email : group-cc@dentsu.com